

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成17年9月8日(2005.9.8)

【公開番号】特開2004-3962(P2004-3962A)

【公開日】平成16年1月8日(2004.1.8)

【年通号数】公開・登録公報2004-001

【出願番号】特願2003-16384(P2003-16384)

【国際特許分類第7版】

G 0 1 N 35/00

G 0 1 N 33/52

G 0 1 N 35/04

// G 0 1 N 33/49

G 0 1 N 33/493

【F I】

G 0 1 N 35/00 B

G 0 1 N 33/52 B

G 0 1 N 35/04 E

G 0 1 N 33/49 G

G 0 1 N 33/493 B

【手続補正書】

【提出日】平成17年3月16日(2005.3.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

検体が点着された乾式分析素子を収容して所定温度に恒温保持するインキュベータにおいて、

前記乾式分析素子を両側から挟む少なくとも一方が接離移動可能な一対のブロックと、一方のブロックに設置されたヒーターとを備え、

前記乾式分析素子を収容する前に、前記ヒーターを備えた一方のブロックと他方のブロックとを接触させ、他方のブロックを予熱することを特徴とするインキュベータ。

【請求項2】

前記一対のブロックが上ブロックと下ブロックであり、該下ブロックに前記ヒーターを設置して温度調整し、前記下ブロックと前記上ブロックとを接触させ、該上ブロックを伝熱により予熱し、前記下ブロックと前記上ブロックとの間に乾式分析素子を収容した後、前記下ブロックと前記上ブロックとの間で乾式分析素子を挟み、両ブロックの熱によって乾式分析素子を加熱することを特徴とする請求項1に記載のインキュベータ。

【請求項3】

前記乾式分析素子は、検体のイオン活量を測定する電解質タイプの乾式分析素子であり、前記一対のブロックの接離移動可能な一方に電位測定用プローブが設けられていることを特徴とする請求項1または2に記載のインキュベータ。

【請求項4】

金属材料よりなり、前記上ブロックを覆うカバーをさらに備え、該カバーの上ブロックと接触する部位に断熱材が設置されてなることを特徴とする請求項2に記載のインキュベータ。

**【請求項 5】**

前記カバーの断熱材に凹部が形成されてなることを特徴とする請求項4に記載のインキュベータ。

**【請求項 6】**

前記他方のブロックを予熱する予熱時間を、環境温度に応じて変更することを特徴とする請求項1に記載のインキュベータ。

**【手続補正2】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

**【課題を解決するための手段】**

本発明のインキュベータは、検体が点着された乾式分析素子を収容して所定温度に恒温保持するインキュベータにおいて、

前記乾式分析素子を両側から挟む少なくとも一方が接離移動可能な一対のブロックと、一方のブロックに設置されたヒーターとを備え、前記乾式分析素子を収容する前に、前記ヒーターを備えた一方のブロックと他方のブロックとを接触させ、他方のブロックを予熱することを特徴とするものである。

**【手続補正3】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

具体的には、前記一対のブロックが上ブロックと下ブロックであり、該下ブロックに前記ヒーターを設置して温度調整し、前記下ブロックと前記上ブロックとを接触させ、該上ブロックを伝熱により予熱し、前記下ブロックと前記上ブロックとの間に乾式分析素子を収容した後、前記下ブロックと前記上ブロックとの間で乾式分析素子を挟み、両ブロックの熱によって乾式分析素子を加熱するように構成するのが好適である。

**【手続補正4】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

前記乾式分析素子は、検体のイオン活量を測定する電解質タイプの乾式分析素子であり、前記一対のブロックの接離移動可能な一方に電位測定用プローブが設けられているものが好ましい。

**【手続補正5】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

一方、前記他方のブロックを予熱する予熱時間を、環境温度に応じて変更することが好ましく、環境温度が低いときには、予熱時間を長く設定する。